とうえい

9月号

発行者●社会福祉法人桐栄会
●青森市浪岡大字樽沢字村元330番7
TEL　0172－62－9201
FAX　0172－62－9019
編集●広報「とうえい」編集委員会

介護士を目指して

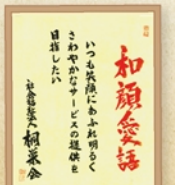
私が介護という仕事に就こうと思ったきっかけは、買い物をして会計待ちをしていた時、目の前のご高齢の方がお金を落として拾うのに困っていたので「大丈夫ですか？」と声を掛け、拾うのを手伝いました。その後、その方は「ありがとう。助かりました。」とお礼を言われてとても嬉しく、もっとご高齢の方の役に立ちたいと思ったからです。

ゆうゆう荘を職場に選んだ理由は、私の祖母がデイサービスやショートステイを利用していたので、祖母についてゆうゆう荘祭りに参加したり、ショートステイ利用時面会に行った際の職員と利用者の雰囲気が良いなと思ったからです。

そして職員としてゆうゆう荘祭りに参加したいと思ったからです。

どんな業務でも確実にこなせる介護士になりたいです。

特養ゆうゆう荘　外川　玲名



特養ときわ　改修工事のお知らせ

このたび、当施設では、併設のショートステイの一部を入所施設に転用するため、下記のとおり改修工事を行うことになりました。

工事期間中は、工事車両の通行や騒音・振動のためご利用者並びにご家族の皆様には、ご不便とご迷惑をお掛けいたしますが、安全面などに十分配慮して工事を進めて参りますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

なお、工事が始まると、ユニット型ショートステイの利用はできなくなります。

記

1 工事場所　ユニット型ショートステイ及びナースステーション・宿直室

2 工事期間　平成30年9月25日から11月18日まで

3 作業時間　月曜日～土曜日　8時00分～18時00分（夜間工事はありません。）

特養ときわ施設長

夏祭り感謝録

浪岡事業所
・のざわ子ども園
・吉野田児童館
・浪岡ねぶた会　翔浪會
・三津谷　有華

常盤事業所
・常盤文化協会
・みずきこども園
・ふじの会
・田中　けいと
・横山　ひでき

にしやま事業所
・徳長婦人会
・津軽関山会　山本社中
・芦田　ゆかり

鶴ケ坂事業所
・西部まちねぶた愛好会
・新城中央小学校
・平和台保育園
・津軽関山会　山本社中
・鶴ケ坂女性の会
・JA鶴ケ坂女性部
・鶴ケ坂寿会
・小西　礼子

ありがとうございました

社会福祉法人桐栄会の事業

浪岡事業所

【介護保険指定事業】
◆特別養護老人ホーム　ゆうゆう荘
・介護老人福祉施設
・短期入所生活介護
・介護予防短期入所生活介護
◆デイサービスセンター悠悠
・通所介護
・介護予防通所介護
◆浪岡在宅介護支援センター
・居宅介護支援

【老人福祉事業】
・浪岡在宅介護支援センター
・外出支援サービス

●電話(代)　〇一七二－六二－九二〇一

常盤事業所

【介護保険指定事業】
◆特別養護老人ホーム　ときわ
・介護老人福祉施設
・短期入所生活介護
・介護予防短期入所生活介護
◆デイサービスセンター　みずき
・通所介護
・介護予防通所介護
◆在宅介護支援センター　あずさ
・居宅介護支援
◆グループホームいこい
・認知症対応型共同生活介護
・介護予防認知症対応型共同生活介護

【ケアハウス】
・ケアハウスしずか

【老人福祉事業】
・在宅介護支援センターあずさ

●電話(代)　〇一七二－六九－五三三五

にしやま事業所

【介護保険指定事業】
◆介護老人保健施設　なみおか
・併設型通所リハビリテーション

●電話(代)　〇一七二－六九－二二〇

鶴ケ坂事業所

【介護保険指定事業】
◆特別養護老人ホーム　つるがさか
・介護老人福祉施設
・短期入所生活介護
・介護予防短期入所生活介護

●電話(代)　〇一七－七六三－一〇五一

◎編集後記

今年度から広報委員を担当することになりました、老健なみおか介護職員の鎌田といいます。勤続としては14年目ですが、広報委員としてはまだまだ未熟の1年生。アドバイスを聞きながら、委員会の仕事を全うしていきたいと思います。

さて、自分事ではありますが、昨年、待望だった第一子が誕生。育児に追われる毎日で、今年秋には更に第二子が…。家族が増え、楽しみも増えますが、大変さは更に倍増しっかりスタミナつけて育児・家事や仕事も奮闘しなければ(汗)。趣味の釣りやバイクも残念ながら今はお預けの日々を送っています。子供が大きくなったら、また、趣味を楽しんでいきたいです。

余談が長くなってしまいましたが、今後も色んな記事を考え、載せていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

感謝録

慰問に来て下さいました皆様です。有難うございました。

◆浪岡事業所
・赤とんぼ(歌の慰問)
・アニマルセラピー

◆鶴ケ坂事業所
・保食神社　権現様
・駅木会・敬称略

※「とうえい」掲載の個人に関する情報は、ご本人の許可を得て使用させて頂いております。

浪岡事業所

デイサービスセンター 悠悠 スイカとメロン購入 ～森田ドライブ～

8月6日～12日までの一週間、毎年恒例となっているスイカとメロンを買いにドライブへ出掛けました。

おなじみとなっている『ゆうかの店』の店員さん達の顔を見ると「今年も来たよ～！」と笑顔で声を掛ける姿が。

全国的に観測史上初の猛暑や記録的豪雨などの悪天候に見舞われましたが、スイカ・メロン共にとても美味しく、お盆で帰省している子供・孫達へと買い求める方が多くいらっしゃいました。

帰りの車中も和気あいあいとした雰囲気に包まれ、早くも「来年も楽しみだ♪」という声が聞こえていました。

また来年も皆さんで行きましょうね。　S・Y

特養 ゆうゆう 世界一の扇ねぷたと平賀ドライブ

6月17日、平川市にある「ねぷた展示館」へドライブに行きました。

世界一の扇ねぷただと聞いていたので、とても楽しみにしていました。

ねぷたの展示館に着くと、想像を越える大きさのねぷたがあり、「大きいなぁ」とその大きさに驚いたように話されていました。近くまで寄っていくと「大きくて怖いじゃ」と話している方もおられました。

制作者の『どこにもないねぷたを作ろう』という意気込みが伝わってきたようです。

今日の扇ねぷたの大きさは、利用者にとってのびっくり体験だったようです。　O・M

浪岡事業所

鶴ケ坂事業所

常盤事業所

高さ12m　幅9.2m　重さ6t

常盤事業所

特養ときわ『いきいきクラブ』

8月19日、いきいきクラブの活動で絵はがき作りを行いました。

スイカ、ひまわり、金魚の3種類のデザインを選んでもらい、絵の具や色鉛筆等で色付けしました。

どの色にしようか迷ったり、絵の枠からはみ出ないよう慎重に色を塗ったりと、利用者の方々は真剣な様子で絵はがき作りを行っていました。

完成するとお互いに見せ合い、「きれいだの～」、「上手だ～」との声が聞かれていました。

最後はコーヒーとおいしいお菓子を召し上がりながら、会話に華を咲かせていました。　N・M

グループホーム いこい〈岩木山神社ドライブ〉

7月11日、25日の2日間、岩木山神社までドライブに行ってきました。

両日共に天気に恵まれ最高のドライブ日和で道中、畑や田んぼの成長を見ては「もうこんなにおがっただが？」と話され、夏の暑さと共に季節を感じました。

神社に到着すると、大きな鳥居に驚かれる方や、「若げ時来たな」と懐かしむ方もおられ、手を合わせ拝まれていました。

周辺を散策し帰りの時間になると、もう一度拝みたいと話され、名残惜しみながら手を合わせていました。　K・K

ケアハウス しずか 納涼祭

8月20日、ケアハウス二階にて恒例の納涼祭を行いました。数日前より、当日は雨が降らない事を祈った結果、見事な天候に恵まれ良かったと思います。

敷地内にある畑から採れた新鮮な野菜のメニューが、各テーブルを彩りました。中でも「オクラのフライにゆかりの塩をかけて食べるのは珍しい!!」や「美味しくて6本も食べてまった！」との声を頂き、大変嬉しく思っています。又、参加者全員で行ったくじ引き大会も大変喜んでもらった様で、互いに景品の見せ合いをしていました。最後は、藤崎町の花火を眺めながら過ぎ行く津軽の短い夏をしみじみと感じている様でした。

ところで来年は「ケアハウスしずか開設20年！」今から、どんな納涼祭になるのか楽しみにしています!!　F・H

デイサービスセンター みずき さくらんぼ狩り

6月、送迎バスの中、ある利用者の方が「さくらんぼ狩りに行ってみたいなぁ、行かない？」と一言、すると回りの利用者の方も「私も行きたい！」と言われ、平川市の『兼春さくらんぼ園』に行く事にしました。

7月5日曇り空の中、さくらんぼ園に着くと、お年寄りや小さな子供にも取りやすいような低い位置から4段ほど横に這わせた栽培方法の木が並んでいました。皆さん「すごいね」、「取りやすくていいね」と枝になっているさくらんぼを手に取り食べながら笑顔で「美味しいね」、「こっちの方が美味しいよ」と話されていました。中には「もう食べられない」と言いながらも、またさくらんぼを口に含む方もおられました。

帰りには皆さんお土産のさくらんぼを「孫に食べさせたい」等と話しながら沢山買われ、帰りのバスの中で「来年も絶対また来たいね」と話されていました。

皆さんの笑顔を見て来年も計画していきたいと思いました。　T・M

常盤事業所

デイサービスセンター みずき　津軽ダム見物

6月15日から一週間、津軽ダム完成後の見物に出かけました。工事中の見物とは異なり、緑の濃い季節の中晴天にも恵まれ、ダム本体の上を歩き、改めて水位の高さに、目が眩むほどでした。田んぼに水を供給後であり、大分水位が下がって、ダムからの放水は見られませんでしたが、利用者の方からは、「天気が良いから景色も良い」と満足気なお話も聞かれていました。帰路の途中に立ち寄った道の駅では、『水陸両用車』の前での記念撮影や、買い物、アイスクリームを食べたりと皆さん思い思いに楽しまれており、ハードスケジュールながらも笑顔で満足された様子でした。

Y・S

常盤事業所の新職員さん

中途採用

平成30年6月1日付け　新岡　皇典

中途採用

平成30年7月1日付け　白戸　一茂

にしやま事業所

夏祭り

8月11日に当事業所で第16回目にあたる夏祭りが開催されました。前日もあいにくの雨模様。当日の朝もシトシトと小雨が降っていて心配でしたが、祭りが近付いていくにつれて晴れ間が見え始め、次第に快晴に。日中はジメジメした感じの暑さでしたが、夕方になるにつれて涼しくなり、心地良い天気の中で歌や踊りを利用者様やご家族の皆様、地域の皆様に楽しんで頂くことができたと思います。

まず17時から模擬店開始。そして、毎年盛り上げて頂いている徳永婦人会様による手踊りから余興がスタート。17時30分の開会セレモニーでは、来賓の方々からお祝いの言葉を頂戴いたしました。そして当施設職員による余興が始まりました。今年は2つの余興を行う事になりました。まず、女性職員による立佞武多の踊りです。「ヤッテマレーヤッテマレー」の掛け声に合わせて、利用者様も手を叩いて楽しんでいました。次に男性職員によるフラダンスです。当事業所が誇る美形の男性職員(?)がセクシーな踊りを披露、利用者様も喜んでいた(?)と思います。仕事が終わってから皆、それぞれ残って練習をし、本番までの短い期間の中で、汗を流して頑張っていました。その後は山本社中様による見事な日本舞踊を披露していただきました。そして余興の最後は芦田ゆかり様による歌謡ショーです。昔懐かしい歌、馴染みのある歌をたくさん唄って頂きました。涙を流して喜ばれていた利用者様も何名か居り、手拍子をしながら歓喜していました。

そして最後は恒例の打ち上げ花火。頭上で花が開き、間近で見る花火は迫力満点で、「今まで見た花火の中で、1番感動したよ」と声をかけてくれた利用者様もいました。暑い時期の準備、片付けは本当に大変でしたが、来年も変わらず皆様に喜んで頂けるような夏祭りを提供できるよう頑張っていきたいです。

N・K

にしやま事業所の新職員さん

中途採用

平成30年7月1日付け　今　尚人

鶴ケ坂事業所

スイカ割り

8月、毎年恒例となっているすいか割りを行いました。天気も良く風も心地良いまさにすいか割り日和。大小二玉用意されたすいかを代わる代わる棒で叩き割っていきます。

小さいすいかは女性利用者の力でも割ることができましたが、大きいすいかは男性利用者でも大苦戦。

長丁場の末ようやくすいかが割れると「お～!!」と歓声が上がりました。みんなで力を合わせて割ったすいかは格別で、一口食べると「めぇじゃ～」と味わっておられました。

「明日はメロンでやるが!」と張り切る利用者の方の声も聞かれ、つるがさかは夏バテ対策バッチリです☆

O・K

フラダンスの慰問

フラダンスサークル〝ポリアフ〟様との交流会を開催しました。利用者の方にフラダンスについて尋ねると「聞いたことはあるけど見た事ねぇな」や「テレビでしか見たことねぇ」と実際には見たことがない方がほとんどでした。

色豊かな花とレイを身につけたポリアフ様が登場すると「わー綺麗だじゃ」と拍手でお出迎え。

長くて綺麗な髪をなびかせ、終始笑顔で踊られる姿に利用者の方も地域の方々も魅了されていました。

今回、初めてでありながらも、快く来園していただいたポリアフ様には感謝の気持ちでいっぱいです。

またの来園をお待ちしております。

N・Y

鶴ケ坂事業所の新職員さん

中途採用

平成30年7月30日付け　滝澤　文夫

中途採用

平成30年7月30日付け　倉内　武子

介護ミニ知識 〈身体拘束とは〉

本人の意思とは関係なく自由に動けないようにするため、体の一部を拘束、あるいは運動を制限することです。

認知症を発症すると判断力や記憶力が低下し、そのため通常なら「危ない」と判断できることでもその判断ができず、危険な行動をとる可能性があります。

認知症だからとすべてのケースで拘束が行われる、という事ではなく、基本的に「本人の安全が確保できず、事故を引き起こす可能性が極めて高い」と判断されたときです。

拘束され制限された生活では、精神的苦痛を受ける事が認知症の進行を招き、身体的機能も低下します。

その為、私達は日常生活のケアの工夫と、利用者一人ひとりの人権を尊重すると共に「拘束しない介護」を提供できるよう目指しています。

M・N